

## こんなことができるかも…

かぎられた資源のなかで、これからの図書館が果たすべき役割をどこの施設・場所で担っていくことができるか、市民の皆さんと一っしょに検討を進めています。移転の候補先である「いきいき広場」「かわら美術館」はどんな施設なのでしょう？ また複合化することでどんな効果が期待できるのでしょうか？

7月31日に開催した第2回「図書館の新たなカタチフォーラム」参加者などの意見を交えて紹介します。

### いきいき広場

「ふだんの暮らしをしあわせにする」拠点として、福祉や介護、子育て・子育ての相談の場、保健センター機能として乳幼児の健診の場、マシンスタジオやクッキングスタジオなどを備えた、まちの中心地に位置する施設。



#### 図書館と複合化したら…(フォーラムでの意見)

- ・「暮らしをワンランクアップする場所」になり得ると思う。
- ・クッキングスタジオを活用し、料理と図書のコラボ。料理はコミュニケーションが図れるので、交流としてはGood。
- ・人生を健康で豊かにする場に。生涯学習的にも、小・中・高生の呼び込みをするといいいね。
- ・健診のついでに立ち寄ることのできる、気楽で悩み解消や心が豊かになる場になるといいね。

### かわら美術館

森前公園を見渡す景色はロケーションの映える、高浜市のなかでは随一の非日常空間へ誘う文化拠点。作品鑑賞や創作活動などをとおして感性を磨く場。



#### 図書館と複合化したら…(フォーラムでの意見)

- ・本や芸術にふれて“発想”や“ひらめき”のタネがうまれる場になるといいね。
- ・目の前の公園と連動して、読書を楽しむ空間が実現できると思う。
- ・郷土、美術、芸術を結ぶ地域資料を集め、子ども、大人、お年寄りなど多様な方が訪れ、憩う場になるといいね。

### ミライの図書館 (カタチ)を 実現するために…

市民の皆さんとの意見交換と同時に、新たな図書館運営方針検討の参考として「高浜市立図書館機能の移転(既存施設への図書館機能複合化)にかかるサウンディング型市場調査」と題し、民間事業者から意見・提案を求める調査を行い、「もっとこうした方がいいよ」「こんなアイデアがあるよ」といった内容の聞き取りを行いました。

調査結果は、市公式ホームページに掲載しています。

- ◆ 図書館での催しに関しては25ページに記載がある「図書館情報」や図書館公式ホームページ、フェイスブックおよびツイッターを確認してください。
- ◆ 今後も図書館の取り組みなどについては『広報たかはま』においてお知らせします。



▲ホームページ ▲フェイスブック ▲ツイッター

問合せ先 [いきいき文化スポーツグループ](#) ☎ 52-1111(内線331)

# これからの 図書館の カタチカラ

## 第10回 「こんなことができるかも」 これからの図書館の可能性

高浜市において、これからの時代にふさわしい「図書館のあり方」(役割・必要な機能)について、『これからの図書館のカタチ・チカラ』と題して、『広報たかはま』などをとおして市民の皆さんとともに考えていきます。今号は移転先候補の概要と可能性について紹介します。

この連載に関する感想などは、こちらのアンケートフォームから



### 第2回フォーラムでこんな声もありました

声

図書館を移転すると置ける冊数が減ってしまうと思う。ちょっと心配です。

「今だけ」ではなく、ミライのカタチを想像することが重要です。「現在」も「これから」も施設の維持管理の問題や人口減少などに対応することは求められます。そこで、規模は小さくなくても「ココのサービスは下げない」というスガタを描いていくことが大切と考え、高浜の特徴にあった図書館を検討中です。「ココ」という重要なポイントは、蔵書冊数や貸出冊数という指標ではなく、これからは何か別の見方が必要ではないかと考え、検討を進めています(例：読むことでくらしの質をアップ! など)。